



塩田小学校アートフェスタ～最後で最初の文化祭～に参加したゴブリン博士こと小中大地さん(左端)と塩田小学校の9人の全校児童。(8月9日)

2010



No.70

市 Public Relations

報

# うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- P2 塩田小学校アートフェスタ  
～最後で最初の文化祭～
- P4 自殺を防ぐ
- P5 ヒブワクチン予防接種・子宮頸がん予防  
ワクチン接種費用の一部助成を開始します。
- P6 雲南ニュース ほか
- P8 ふるさとウオッチング
- P10 わが家のホープ ほか
- P12 安心して過ごせる居場所「ふあーすと」 ほか
- P13 市役所からのお知らせ ほか
- P20 9月のイベント



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



# 塩田小学校アートフェスタ

## 最後まで最初の文化祭

8月8日、9日の両日、来春に閉校する塩田小学校で、市内外の芸術家を招いたアートイベント「塩田小学校アートフェスタ」最後まで最初の文化祭が開催され、塩田地区をはじめ市内外からおよそ300人が来場し、作品の見学や体験教室などで夏の思い出を作りました。

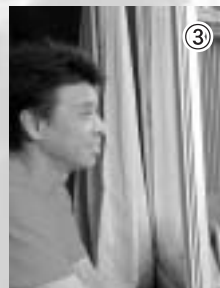
### 顔ゴ布林

目、鼻、口を貼り付けて、なんでも顔にしてしまう「顔ゴ布林」。学校の1階と2階においてあるそれぞれのパーツを貼り付けて、来場者が自由に顔ゴ布林を体験しました。川の中にも顔ゴ布林が。



### 斎藤順陶芸工房・カフェ

2年前に1ターンして竹翠窯(ちくすいがま)をひらいた斎藤順さん(写真③)の器の見学・販売と抹茶やコーヒーを斎藤さんの器で楽しむコーナーをつくりました。



### ゴ布林を探せ

ゴ布林博士こと若手芸術家の小中大地さん(写真④)を招いて塩田小学校児童9人と保護者のみなさん、大東中学校クリエイティ部のみなさんとゴ布林づくりをしました。ゴ布林とは、身近な道具などを自由にキャラクター化したもので、実際に学校にあるピアノやバスケットボールがゴ布林になりました。学校や校庭、交流センターにいる特別なゴ布林を探すゲームも開催。



### 思い出の旗づくり

塩田地区の全戸に旗を配り、塩田小学校の思い出を旗に描いていただきました。



### かえっこ

いらなくなったおもちゃをもってきて交換するイベント「かえっこ」。塩田小学校の子どもたちがスタッフとなって運営しました。



### マスキングペイント

工事の仮囲いをキャンパスに子どもたち約50人が仮止め用テープ(マスキングテープ)で絵を描きました。



### 今後の活用方法を提案

7月31日から8月7日まで建築を学ぶ学生が塩田交流センターに滞在し、塩田小学校及び周辺の実地調査を行いました。7日には、塩田地区振興会に対して塩田小学校の今後の活用方法を提案。地域住民との意見交換も行いました。

### 「最後まで最初の文化祭」

今年度で閉校になることが決まった塩田小学校。学校としての最後の夏を迎えました。しかし、来年度からのこの学校の活用については何も決まっています。そこで、在校生がまだいるこの夏、みんなが塩田小学校の今後を考えるきっかけ、つまり最初の年にもなる「最後まで最初の文化祭」を開催しました。

小学校として使わなくなっても、ここはいつでも「何か」の場所。新しく始める「何か」。それはまだわかりませんが、みんなが集まるところであってほしい。そんなスタートへの願いを込めて、lastart, last→start→art



### 料理教室

全国で活躍する料理研究家watoさん(写真⑩)による料理教室。メニューは、「イノシシの甘酢あんかけ」や「焼きサバの冷や汁」など。器は竹翠窯。



### 生け花教室

加茂町在住の草月流師範の森山丹泉(たんせん)さん(写真②)による生け花教室。竹翠窯の花器を使ってダイナミックな作品を完成させました。





# 費用の一部助成を開始します

## ヒブワクチン予防接種 子宮頸がん予防ワクチン接種

### 子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんの発生には、ヒトパピローマウイルス（HPV）が関係しています。HPVワクチンを接種することで感染を防ぎ、子宮頸がんの多くを予防できます。

#### 助成対象者

雲南市に住民票のある中学2年生に相当する年齢

#### 接種回数

3回（初回接種から1ヵ月後、6ヶ月後）

#### 接種方法

医療機関に予約をしてから受けてください。

#### 助成額

接種1回あたり 10,000円  
（一般的接種費用13,000～18,000円程度）

### ヒブワクチン予防接種

乳幼児に細菌性髄膜炎を起こさせる原因菌のひとつです。症状が重い場合、深刻な後遺症（聴覚障害、発達障害など）を残すこともあります。接種を希望される方は接種をされる医師によく相談ください。

#### 助成対象者

雲南市に住民票があり、1回目の接種が生後7ヵ月～12ヵ月の乳児

#### 接種回数

通常4から8週間隔で2回接種、その1年後に1回接種

#### 接種方法

医療機関に予約をしてから受けてください。

#### 助成額

接種1回あたり 3,000円  
（一般的接種費用5,000～10,000円程度）

※どちらの予防接種も、保護者の判断で接種するかどうかを決める任意接種です。全額自己負担になる任意接種費用の一部を雲南市が助成します。



### 助成手続き方法



#### 雲南病院（小児科）での接種の場合

助成額を差し引いた金額をお支払いください。市役所への申請は必要ありません。（接種当日、印鑑をご持参ください）

#### 雲南病院以外での接種の場合

- ①いったん、接種費用を全額お支払いください。
- ②接種後、市役所へ申請してください。  
（・総合センター保健福祉課）  
（・市役所健康推進課）
- ③助成額を指定の口座へ振り込みます。

#### 手続きに必要な書類

1. 申請書（申請窓口にあります）
2. 領収書等  
（接種に要した費用がわかるもの）
3. 接種記録のある母子健康手帳  
又は接種済証
4. 保険証等（住所のわかるもの）
5. 振込先口座のわかるもの
6. 印鑑（銀行印でなくても結構です）

現在、ヒブワクチン、子宮頸がん予防ワクチンともに供給量が少ない状況です。医療機関に確認のうえ予約してください。



# 自殺を防ぐ

9月10日は世界自殺予防デーです。9月10日（金）から16日（木）までは「自殺予防週間」です。国民に自殺や精神疾患についての正しい知識を普及啓発し、命の大切さや自殺の危険を示すサイン、またサインに気づいたときの対応方法等について国民の理解の促進を図ることが目的です。

この週間にあわせ、次のとおり啓発活動等の事業を実施します。

### 雲南市 こころの健康週間（自殺予防週間）事業

- ①こころの健康相談を実施します  
9月15日（水）・16日（木） 9:00～17:00  
保健師が電話や来所による相談をお受けします
- ②検診会場でポスターを掲示します
- ③日ごろの健康相談や教室で相談カードを配布します
- ④土日スピードがん検診会場で啓発キャンペーンを実施します

### あなたにも自殺予防のためにできる行動があります。

#### 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

「ぐっすり眠れていますか？」「お酒の力を借りずに眠ることが出来ますか？」  
「夜中、何回も目が覚めませんか？」

#### 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

否定したり話をそらさないで、じっくり本人の話に傾聴しましょう。

#### 早めに専門家に相談するよう促す

公的相談機関、医療機関等の専門家への相談につなげましょう。  
相談を受けた側も一人で抱え込まず、家族、友人、上司などに協力を求めましょう。

#### 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

「少し、表情がすっきりしないように見えるけど、からだの具合はどうですか？」「考え込んでしまうと、抜け出せない気分になったりしませんか？」  
本人にとって自然な雰囲気の中で声をかけて、あせらずに優しく寄り添いながら見守りましょう。必要に応じて専門家に様子を伝えるなど連絡をとりましょう。

平成22年度「自殺予防週間」実施要綱—平成22年7月6日内閣府特命担当大臣決定より

### 自殺予防対策支援ページ



<http://ikiru.ncnp.go.jp/ikiru-hp/>

### 雲南市自殺防止総合対策検討委員会

雲南市は、関係機関・団体が連携し、自殺を防止し、住み良い地域づくりをめざして総合的な自殺対策の推進を図ることを目的として、平成22年3月にこの委員会を設置しました。市の平均寿命は長寿県である島根県においても上位を占めていますが、壮年期男性を中心に自殺者が増えており、総合的な自殺対策が求められています。

【参考：雲南市自殺防止総合対策検討委員会】



# ニュース

## 雲南市成人式

### 「社会人としての自覚と責任を胸に」

アスバルで8月14日、平成22年雲南市成人式が行われ、平成2年度生まれの新成人477人（式典には368人が出席）が人生の節目に誓いを新たにしました。

式典では、速水市長が新成人を祝福するとともに「自分を愛することはもちろん、同じように周りの人も愛してほしい」と、永井隆博士の「如己愛人」の教えを説きました。

これを受け、島根大学教育学部に通う瀧川智子さんが新成人を代表してあいさつ。この夏、子どもたちと過ごしたキャンプ実習を振り返り「人は支えあひながら生きていくことを強く実感するようになった。周りの人への感謝の気持ちを態度や行動で返していきたい」と話し、「将来は島根県

新成人を代表し誓いの言葉を述べる瀧川智子さん

で小学校の先生になりたい」と決意を語りました。新成人らは、懐かしい友人との再会に、写真を撮ったり、思い出話に花を咲かせたりしていました。



記念行事としてラメールジャズオーケストラ「JAZZ PALETTE」によるジャズコンサートが行われました。

## JA雲南 雲南市カントリーエレベーター完成 「売れる米づくり」を推進

木次町山方にJA雲南雲南市カントリーエレベーターが完成しました。

雲南市カントリーエレベーターは米を乾燥・調整・貯蔵する施設。規模拡大を志向する担い手や集落営農組織の作業の省力化、平坦地での上位等級米比率の向上をめざして建設されました。

鉄骨造2階建、延床面積1211㎡の施設におよそ11億8千万円（うち国庫交付金5億6千万円・雲南市補助金5億3千万円）が投じられました。乾燥設備は、ビン乾燥機と循環式乾燥機の2種類の乾燥方式を採用。特別栽培米は品質・食味重視のビン乾燥機を、一般米は大容量で安定稼



動ができる循環乾燥機を用いて乾燥します。サイロ貯蔵設備の容量は2、500tで品種・品質に応じた仕分け貯蔵が可能です。生もみの荷受量は1日最大約182t、総処理量は2、811tで、このほか、精選、光選別、計画出荷の各設備が備わっています。

8月4日には、同施設で竣工式が行われ、出席した関係者約80人が施設の完成を祝うとともに今後の農業の発展を祈りました。



## リッチモンドサマースクール 日米の文化交流

青少年の英語力向上や国際感覚豊かな人材育成を目的に

毎年行われているリッチモンドサマースクール（昨年は新型インフルエンザが流行したため中止）。今年も、募集により

選ばれた9人の中学生が、8月9日から20日までの12日間の日程で米国インディアナ州リッチモンド市を訪れました。

一行はホームステイをしながら、市内見学や学校訪問などでアメリカの文化を体感しました。12日には、ホストファミ



リッチモンド市庁舎の市長室で記念撮影



リーら現地の人々に、書道や折り紙などの日本文化を紹介。生徒らは日米の文化の違いを肌で感じる貴重な経験をしました。

## 市長コラム

### 今、求められるのは

今年も例年の行事として先日、市長と市内全小中学校の校長先生方との懇談会を持ちました。

子どもたちが学び育つ環境は、もはや、家庭、学校、地域、行政が一体となって確保しなければならない状況です。

雲南市が進める教育支援コーディネーター、社会教育コーディネーター、学校支援地域本部、夢発見プログラム等はそれを実現するための取り組みですが、そうした事業の意義や今後の在り方についての理解を深め合うことができたと思います。

ダーウィンの進化論では、時代を超えて生き残るには、賢いこと強いことよりも変化に対応できることとされています。

社会は、グローバル化と共にとてつもない速さで変化しています。

家庭の教育力、学校の力の遞減傾向に歯止めをかけ、それを補って余りある地域の力、時代の変化に対応できる世代を育む力が強く求められています。

雲南ブランド化プロジェクトの目指す「日本のふるさと」創りは、こうした強さを持つ雲南市創りでもあります。



8月14日、成人式での式辞。

私たちの住みよい暮らしづくりは、あなたの正しい記入から！

9月23日から調査員がうかがいます。

2010 国勢調査

平成22年10月1日

総務省統計局・雲南市



8/7

### 涼を求めて「学校の怪談」

劇団幻影舞台による「耳なし芳一」の一幕。全身にお経を書いたはすの



**掛** 合町内の20代・30代の若者で構成するまちづくりグループ「レッツゴーヤング」が涼を届けるイベント「学校の怪談」を開催。会場の旧松笠小学校には大勢の地元住民が集まりました。

体育館では、JA女子大雲南校2期生による劇団おば座が「幽霊滝の伝説」を、松江市を中心に活動する劇団幻影舞台が「耳なし芳一」を上演。恐ろしい物語に、雷鳴が轟く自然の音響効果も手伝って、会場はひんやりとした空気に包まれました。お化け屋敷に姿を変えた廃校舎は、いかにも何か出てきそうな雰囲気。恐る恐る足を踏み入れた子どもたちの悲鳴が暗闇に響いていました。



8/8

### 陸上を通して子どもたちが交流



**陸** 上好きな子どもをたくさん育てようと雲南ジュニア陸上クラブが発足。大東ふれあい運動場陸上競技場で発足式が行われました。

同クラブには雲南市内12の小学校の児童60人が入会。発足式終了後、1回目の教室が開かれ、1・2年生は手つなぎ鬼をするなどして、走ることの楽しさを教わりました。3～6年の子どもたちは、実際に走りながら、走る姿勢などの基礎を教わりました。

今後、定期的に教室を開くほか、市内外の競技大会にも積極的に参加します。

8/6

### 短冊に願いを込めて



**木** 次町下熊谷の下熊谷交流センターで「くまっ子交流七夕の集い」が行われ、同地区の小学生とくまっ子見守り隊の会員らが七夕飾りを作るなどして交流しました。

子どもたちは思い思いの短冊を作り、半分を大きな竹に、残りの半分を持ち帰り用の小さな笹竹に結び、お互いの願いごとを見せ合ったりしていました。

七夕飾りができあがると、会場に島根県立大学松江キャンパスから青いワゴン車のおはなしレストランが到着。岸本強教授らによる絵本の読み聞かせやリズム遊びを楽しみました。

7/29

### インターハイで6位入賞

**沖** 縄県で行われた高校スポーツの祭典、インターハイ「美ら島沖縄総体2010」の陸上女子400mに出場した大東町飯田の末光眞子さん（松江北高3年）が全国の強豪を相手に見事6位に入賞しました。

末光さんは準決勝で55秒25をマーク。自身の持つ島根県記録を更新すると同時に山陰記録も樹立しました。

「優勝できなかったのは正直悔しい」とレースを振り返る末光さん。「この経験を生かし、次の国民体育大会は優勝をねらいたい」と力強く抱負を語りました。



8/1

### 万一のときに「救急医療情報キット」



**木** 次町木次の地域自主組織・八日市地域づくりの会（金山寿忠会長）の生活安全部が区内の全350戸に「救急医療情報キット」を配布しました。

救急医療情報キットとは、かかりつけ医や持病、服薬内容、緊急連絡先などの情報を専用の容器に入れたもの（写真右下）で、これを冷蔵庫に保管しておきます。例えば急病で救急車を呼んだ際に、キットを取り出し素早く患者の情報を得ることで、迅速・的確な対応が可能となります。

生活安全部長の布野良男さんは「八日市の安心・安全を確保する取り組み。今後、市内全戸にキットを設置してほしい」と、市全域への広がりを願っていました。



7/17

### 住民組織の運営で再スタート



**今** 年3月に閉園した掛合町波多の「ふれあいの里奥出雲公園」が、「波多ふれあいの里（愛称：さえずりの森）」として再出発しました。

同地区の地域自主組織・波多コミュニティ協議会（家島清会長）が県から施設の一部を借り受け、宿泊施設の貸し出しや維持管理などの運営にあたります。

波多ふれあいの里は、宿泊用のケビンやバンガローのほか、バーベキューサイトなどが利用できます。予約・問い合わせは波多交流センター（☎0854-64-0210）へ（今年は11月28日まで利用可能）。





9月で満1歳おめでとう

わが家のホープ HOPE



たいせい 大晟ちゃん (吉田町吉田) 平成21年9月3日生まれ



かえで 楓ちゃん (木次町山方) 平成21年9月5日生まれ



りおん 凜音ちゃん (大東町大東) 平成21年9月13日生まれ



みのり 実里ちゃん (三刀屋町三刀屋) 平成21年9月1日生まれ



りこ 李胡ちゃん (三刀屋町六重) 平成21年9月25日生まれ

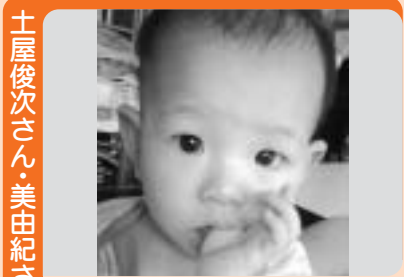
10月で満1歳(平成21年10月生まれ)のお子さんを募集! 写真に①お子さんの名前(ふりがな)...



ちなつ 千夏ちゃん (加茂町加茂中) 平成21年9月13日生まれ



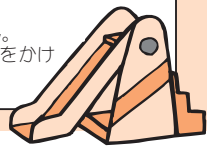
ひろ 皓ちゃん (掛合町松笠) 平成21年9月15日生まれ



のぞみ 希海ちゃん (大東町仁和寺) 平成21年9月6日生まれ



さちか 幸花ちゃん (木次町里方) 平成21年9月25日生まれ



今から備える、スポーツの秋... まだ暑さが続きますが、もうすぐ運動会シーズンです...

こげなことしとーます 研究所 うんなん このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

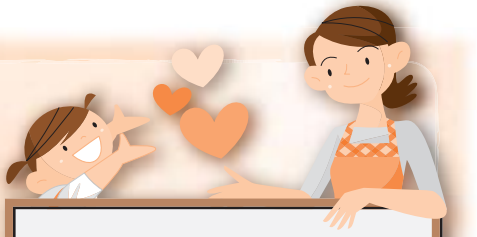
【おススメ①】1日10分、歩くことを始める。(週に5日ほど) 【おススメ②】風呂上がり...

9月は、「がん征圧月間」です 受けていますか? 年に一度のがん検診! がんは私たちにとって、身近な病気となっています

保健師です。63 知ってください。がん検診の大切さ! あなたは毎年がん検診を受けていますか?

健康推進課 0854-401045 平成21年度 各がん検診 受診率





安心して過ごせる居場所  
「ふぁーすと」

学校教育課  
☎0854-40-1072

「安心して過ごせる居場所『ふぁーすと』は、三刀屋文化体育館アスパルに隣接しています。ここには学校に行きにくい小中高生や家に閉じこもりがちな若者がやって来ます。スタッフと相談をするためにやって来る家族の方もおられます。

「人と一緒にいるとすごく疲れる…」「人の目が気になる…」「家」に関する「今」のままでいいのだからか…」やって来るみなさんは、それぞれにいろいろな思いをもっています。迎えるスタッフは、そんなみなさんの思いをまず受け止めることを心がけています。

「もともと運動が好きだけど、家にいるとそんな気分になれない」という人には、プレイルームや裏庭などでできる遊びや軽スポーツがいろいろあります。初めは体を少し動かす程度だったのが、通って来るうちにだんだん楽しくなってきた、そのうち軽スポーツをするのを目的に「ふぁーすと」にやって来るようになってきました。

「学校に行けるかも…」「友達と話してみてもいいかも…」といった具合に。進学や就職に意欲を持って来る若者もいます。

スタッフと接しているうちに、人とのつきあいで感じていたストレスをそれほど感じなくなり、少しずつ自信を持つことができた人もいます。

「今は静かに時間を過ごしたい」という人には、個室のように使える部屋もあります。『ずっと一人きりがいいわけじゃなくて、時々スタッフとおしゃべりしてみたい』という人には、様子を見ながら声を掛けるようにしています。



◆月～金曜日(祝日を除く) 午後1時～4時  
◆☎0854-4515176

一人で勉強する人もいれば、頭をひねりながらスタッフとボードゲームをする人もいます。

スタッフは、「ふぁーすと」を利用するみなさんが、何を求めてやって来るのか、どうすればその求めにこたえられるのかを常に考えています。学校に行きにくい小中高生や家に閉じこもりがちな若者のための「安心して過ごせる居場所」だからです。

一度見学に来てください。「ふぁーすと」(First)で、何かが始まり、新しい一歩が踏み出せるかもしれませんよ。

# 市役所からのお知らせ

## 特設人権相談所

人権センター  
☎0854-421767  
次のおり人権相談所を開設します。

●特設人権相談所

会場	日	時
大東総合センター	9月8日(水)	10:00~15:00
加茂総合センター	9月1日(水)	9:00~12:00
特別養護老人ホーム「さくら苑」	9月6日(月)	9:00~12:00
三刀屋健康福祉センター	9月24日(金)	13:30~16:30
田井交流センター	9月2日(水)	10:00~13:00
掛合まめなかセンター	9月29日(水)	9:00~12:00

人権センター  
☎0854-421767  
法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会では、高

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」

年齢・障がいのある人が毎日安心して暮らすことができるように電話相談を実施します。いじめ、嫌がらせ、虐待などの人権侵害が疑われる事案などありましたら遠慮なくお電話ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

【電話番号】  
☎0852-324260

【日時】  
9月6日(月)～12日(日)  
午前8時30分～午後7時  
(ただし、土・日曜日は、午前10時～午後5時)

## ねんきん定期便・特別便の相談会

市民環境生活課  
☎0854-401031  
日本年金機構松江年金事務所では、ねんきん定期便・特別便についての臨時相談を次のとおり実施します。ご来場をお待ちしています。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。

## ねんきん定期便・特別便の相談会

相談日	会場
9月15日(水)	加茂総合センター
10月6日(水)	掛合総合センター
11月10日(水)	木次総合センター

※時間はいずれも10:00～15:00

## まもれますか？ ペットの健康と安全

市民環境生活課  
☎0854-401033  
9月20日から26日は動物愛護週間です。

ペットを飼うということは大切な命を預かることです。終生飼育、愛情をもって飼うことが飼い主のマナーです。

また、他人に迷惑をかけるようなしつけをすることも大切です。犬の放し飼いはもちろんのこと、ペットのフンの不始末も条例で禁止されています。

感染症の予防や交通事故等、ペットの健康と安全を守るためにも、みなさんのご協力をお願いします。

## マイバッグ運動にご協力を

市民環境生活課  
☎0854-401033  
マイバッグ持参によって、割引ポイント等ももらったこととはありませんか。

このように、エコ行動に対してカードのポイント特別加算や割引、景品プレゼントなど独自のサービスを提供する「しまねCO<sub>2</sub>ダイエット作戦」に協賛する店舗が増加しています。

CO<sub>2</sub>削減という大きな目標達成のためには、消費者だけでなく事業者の協力も必要です。環境のまちをめざして、みなさんのご協力をお願いします。

## 飼い猫の飼育について

「畑や庭を荒らされた」「鳴き声がうるさい」「家の前でフンや尿をされた」「車を傷付けられた」など、猫に関する苦情が多く寄せられています。

ご近所に迷惑をかけることとは、ペットを飼う際の最低限のマナーです。餌を与えることだけが飼い主の責任ではありません。ご近所からもかわいがってもらえるペットとなるよう飼い主の方一人ひとりが責任を持ち、適正に飼育してください。

## 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

# Hello Everyone

## うん、なんでしょ



雲南市の皆さん、初めまして！スザンナ・デビッドソンです。よろしくおねがいします！

8月1日に来日して、雲南市役所で国際交流員として仕事をするようになりました。アメリカのイリノイ州シカゴ市から参りました。シカゴは五大湖のミシガン湖岸に位置していて、アメリカで3番目に人口の多い都市です。シカゴは摩天楼の出身地と言われ、北米の一番高いビルがある所です。

趣味の一つはカラオケです。友達と歌うのは楽しいですし、ストレスの解消になります。アメリカでもカラオケに行きますが、アメリカのカラオケはカラオケバーの形が多くて日本のようなカラオケボックスは珍しいです。カラオケバーでは友達だけでなく、知らない人の前でも歌うことになり。とても緊張しますから、日本のカラオケボックスの方が好きです。

写真撮影にも興味を持っています。撮った後、その写真を見ながら楽しかった時を思い出します。友達や行った所の写真を宝物のように思っています。雲南のあっちこちに行って思い出を作りながら、その思い出の写真を撮って宝物にしたいと思います。

今回は4回目の来日となります。島根は初めて来ましたが、とてもきれいで人々が親切だと思いますので、雲南市の皆さんと交流することを楽しみにしています。皆さん、一緒に歌って写真を撮って思い出を作りましょう！これから交流活動に力を注いで頑張ってください。雲南市のみなさんに良い国際交流機会を提供したいと思います。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



9月の古紙回収

市民環境生活課

☎0854-40-1033

ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルにご協力ください。

古紙以外の持ち出しは不法投棄となりますのでご注意ください。

- 品目ごとに紐でくくる
● 一絡みは10kg以内
● 持ち出しは当日のみ

「老人の日・老人週間」の県立施設の無料開放

長寿障がい福祉課

☎0854-40-1044

「老人の日・老人週間」に、次の県立施設が無料で開放されます。

【期間】9月15日(水)～21日(火)
【対象者】年内に満65歳以上になる方(昭和20年12月31日以前に生まれた方)ただし、八雲立つ

風土記の丘展示学習館及び花ふれあい公園しまね花の郷は県内に在住する方のみが対象です。

Table with columns: 町, 持ち出し日, 持ち出し場所. Lists recycling locations for various towns like 大東町, 加茂町, etc.

●県立施設無料開放日

Table with columns: 施設名, 開館時間. Lists museums and galleries like 県立美術館, 県立八雲立つ風土記の丘展示学習館, etc.

※花ふれあい公園しまね花の郷以外の施設は、9月21日は休館です。

県営住宅入居者募集

業務管理課

☎0854-40-1061

島根県住宅供給公社 松江住宅管理事務所
☎0852-223400

県営住宅(空き室)の入居者を募集します。

【募集団地】上郡団地(掛合町掛合) 3戸(3DK)

【応募受付期間】9月1日(水)～9月14日(火) 必着

【抽選】10月上旬

【入居予定】10月下旬

毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

9月19日

社会教育課 ☎0854-40-1073

払い下げや工事の際には届け出を

業務管理課

☎0854-40-1061

昔から存在する赤道、青水(井出川、農業水路等)などの公共物は、道路法や河川法などの法律が適用されないことから、法定外公共物と呼ばれています。これらの法定外公共物のほとんどは、平成17年3月末までに国から地方自治体に譲与されました。

この譲与により雲南市に引き継がれた法定外公共物は、雲南市普通河川道路管理条例に基づき市が管理しています。この条例では、河川、道路に対する損壊行為や、汚毒物等の投棄、放置等の禁止、制限行為が定められています。赤道や青水へ次の様な行為を実施する場合、必ず雲南市に対し、事前の申請、許可手続きを行ってください。

- ① 赤道や青水の掘削、盛土その他これらに類した行為をする場合。
② 工作物の設置、改築又は除去等の行為をする場合。
③ 占用する場合。
④ 土砂、砂礫、竹木等の採取をする場合。

母子・寡婦福祉資金 予約貸付受付

子育て支援課 ☎0854-40-1044

母子及び寡婦福祉資金の予約貸付の申請を受付けています。

Table with columns: 項目, 内容. Details about the loan program including eligibility, purpose, and application process.

今月の税金 国民健康保険料(第3期) 納期限は9月30日(木)

土砂災害に注意してください!

- 台風や秋雨前線の時期をむかえ、がけ崩れや土石流等の土砂災害が発生するおそれがあります。
● 雨が降っているときや雨がやんでも数日の間は、地盤が緩み、土砂災害の危険性が高まっています。
● 家屋の中でもがけ地から離れた部屋(2階など)で寝てください。
● 気象情報に十分注意し、早めに避難してください。
● がけ地や渓流の異常を発見した場合は、速やかに市役所・県土整備事務所へご相談ください。

雲南県土整備事務所 ☎0854-42-9672
雲南市建設事業課 ☎0854-40-1063

これから本格化する受験への意欲を高め、コミュニケーション力など将来必要な様々なことを学びます。参加希望者は、学校を通じて申し込んでください。食費の一部として1,500円が必要ですが、【開催日】10月16日(土)～17日(日)

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



### くらしの消費生活窓口

## 気軽に行った百円特売セールにつられて 高級寝具を買わされた!

1日限りの百円特売セールの新聞折込を見て、近所の交流センターに出かけた。トイレトーパーやティッシュペーパー、砂糖など、安さにつられてついつい買い込んだ。買い物を終えて帰ろうとしたら、販売員に取り囲まれた。「身体にいい」、「病気が治る」と高級寝具をしつこく勧められ、断りきれずに契約した。家に帰って冷静になったら…、「本当は、要らないことに気づいた」「月々の支払いが多くて心配だ」。

こんなことを感じたら、すぐに相談してください。8日以内なら「クーリング・オフ」ができます。

#### だまされないために

- ・**会場で信用しない**  
主催者と会場は関係ないことが多い。
- ・**「今だけお得!」とせかされる話は要注意**  
その場で判断しない。
- ・**「要りません!!」**  
きっぱりと断る。

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

### 平成22年度 定例公開講座

人権センター ☎0854-42-1767

## 「人権教育のすすめ」に参加しましょう!

今年の定例公開講座は、各町を回り、6会場で開催します。「人権の時代」といわれる現在、いまだ多くの差別問題があります。まずは、知ることからはじめてみませんか。受講は無料で、申し込みも不要です。多数の皆さんの受講をお待ちしています。

#### 第1回 障がいのある人の人権

とき 9月24日(金) 19:00~21:00  
ところ 掛合まめなかセンター  
講師 島根県立盲学校 講師 小川幹雄さん

小学生のとき事故で視力をなくし母校の盲学校で教鞭をとっておられる小川さん。視覚障がい者の立場から感じられる壁とは?

#### 第2回 日本で暮らしてみte感じたこと

とき 10月22日(金) 19:00~21:00  
ところ サンワーク木次  
講師 韓国語講師 福島明淑さん

韓国で生まれ、現在、浜田市で韓国語講師をしておられる福島さん。日本をどのように感じておられるのでしょうか。

### 永井隆博士の足跡をたどる 長崎墓参・交流訪問団 参加者募集

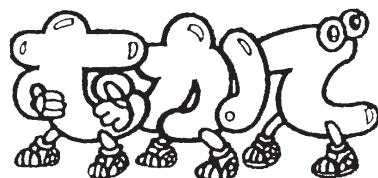
永井隆博士没後60年目を迎えました。この節目に長崎市を訪ね、博士の足跡をたどるとともに、長崎如己の会との交流や講演会を通して博士をしのびます。

- 日程  
10/15(金) 22:00 永井隆記念館駐車場出発  
16(土) 07:00 長崎市着  
博士の墓参り、講演会・コンサート、原爆資料館、爆心地公園、平和公園など  
17(日) 浦上天堂、永井隆記念館、如己堂など  
19:00 帰着

- 参加費: 30,000円/人
- 募集人員: 29人
- 申込期限: 9月30日(木) 17:00 (定員になり次第募集停止)
- 申し込み・問い合わせ  
永井隆記念館内 三刀屋如己の会事務局  
☎/FAX 0854-45-2239

### 第28回掛合町ふるさとまつり

全長2kmのコースを走りぬけ!!



## 駅伝 2010

- ★開催日時 10月10日(日) 開会式14:10~
- ★開催場所 掛合中学校グラウンド周辺
- ★出場資格 中学生以上の健康で体力に自信のある者(中学生のみによる出場チームは、保護者の承諾が必要です。)
- ★参加料 1チーム 4,000円(保険料込み)
- ★募集〆切 9月13日(月)(必着)
- ★問い合わせ・申し込み  
掛合総合センター自治振興課内掛合町ふるさとまつり  
実行委員会事務局 ☎0854-62-0300  
※上位入賞チームに賞金&全出場チームに賞品あり

### 出場者大募集!!

【期間】9月28日(火)~30日(木)

学校教育課 ☎0854-40-1072

今年度も、雲南市「夢」発見ウィーク(中学生の職場体験学習)が始まります。

「夢」発見ウィークは、仕事を体験することはもちろん、職場の人とのふれあい、お客様との出会いなどを通して子どもたちの「勤労観」「職業観」を育む活動です。雲南市の皆さんの力を結集することが必要で、雲南市だからこそ可能な活動と言えます。

実際に働く人たちの思いや知識、技術・技能にふれ、その生き方を学ぶことで、子どもたちの「生きる力」を育みます。さらに、事業所の皆さまから「仕事への思い」や「これからの夢」を伝えていただくことで、中学生のふるさとへの誇りや愛着を育てたいと考えています。

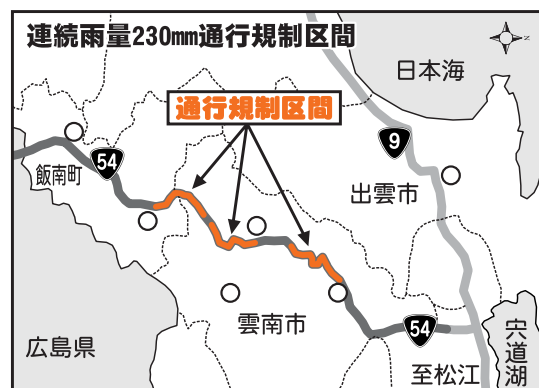
期間中は、生徒を受け入れていただく事業所の前にはのぼり旗を設置します。がんばっている生徒たちへ、温かい励ましの声かけをお願いします。

「夢」発見ウィーク スタート!

### 国道54号の 事前通行規制区間

国土交通省松江国道事務所 ☎0852-60-1346  
国土交通省頓原維持出張所 ☎0854-72-0004

国道54号には「事前通行規制区間」があります。連続雨量230mm以上の異常気象時に災害が発生する恐れのある区間を通行止めするものです。通行止めは飯南町都加賀から三刀屋町乙加宮の間の3区間で行います。



★気象情報はホームページでご確認ください。

●現在の雨量  
<http://www.road.cgr.mlit.go.jp/road/viewJizenMap.cgi?MapArealD=2>

●事前通行規制区間の概要  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/tonbara-iji/ijo/index.html>

### うなん恋★伝説

ヤマタノオロチ伝説が息づくこの地で結ばれたスサノオノミコトと稲田姫。古代ロマンに思いを馳せ、神々に祝福されたい...

参加者募集!  
20~30代の  
独身の男女

#### 「恋★伝説」3回シリーズ

第1章 うなん秋のワインパーティー ~ワインとあなたに酔いしれて~  
日時: 9月25日(土) 13:30~16:30 場所: 奥出雲葡萄園 野外芝生(木次町寺領)  
参加費: 男性5,000円 女性3,000円 定員: 男女各20人 〆切: 8月30日(月)

第2章 学校へ行こう ~みんなで楽しく調理実習~  
日時: 11月6日(土) 14:00~18:00 場所: 掛合町内の旧小学校  
参加費: 男性4,000円 女性2,500円 定員: 男女各20人

番外編 Let's 婚カツ! 講座 ~第一印象は6秒で決まる~  
日時: 2月上旬 場所: 未定 参加費: 男女1,000円程度  
定員: 男女各10人程度 ※男女別を実施します。

最終章 卒業パーティー ~少しお洒落にきめて、友達からの卒業~  
日時: 2月ごろ それ以外は、ナイスヨ★

【問い合わせ・申し込み】  
うなん婚カツ! 応援団(雲南市地域振興課)  
☎0854-40-1013



「入間花田植えにて」 古安宣夫さん(米子市)

花田植プロジェクトのプランニングが決定しました。

### 雲南市健康講演会

## 「食」は生命

日時 10月24日(日) 13:20~16:00 場所 市役所議場

- 特別講演 “笑いと健康”  
昇 幹夫 さん(産婦人科医・日本笑い学会副会長)
- パネルディスカッション  
コーディネーター 保田 茂 さん  
(神戸大学名誉教授 兵庫農漁村社会研究所代表)
- 【問】健康推進課 ☎0854-40-1045







## ●● 豊重哲郎氏まちづくり講演会 ●●

9月8日(水) 18:00~19:45

チェリヴァホール(木次町里方)

鹿児島県鹿屋市串良町の柳谷集落、愛称「やねだん」。14年前、55歳のときこの集落の舵取りを託された豊重哲郎さんは土着菌を使った土作りやオリジナル焼酎作りなどの商品を開発。やねだんの自主財源を増やし、今では集落の全世帯にボーナスが配られるほどに、心を動かす地域づくりにこの機会にふれてみてください。

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

## ●● 永井隆平和賞発表式典 ●●

9月12日(日) 13:00~

アスパル(三刀屋町古城)

優秀作品の表彰と朗読、わくわくおはなし隊の朗読劇など。どなたでも参加できます。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

## ●● 波川恒夫さん寄贈作品展覧会 ●●

9月13日(月)~15日(水) 10:00~17:00  
(13日は11:00~)

加茂図書館(加茂総合センター2階)

絵画や漆芸品など波川さんが市に寄贈された54点の作品を一堂に展示。ご来場をお待ちしています。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

## ●●●● かがりび 斐伊川夕刻篝火舞 ●●●●

9月18日(土) 17:30~21:00

(雨天の場合は20日に順延)

斐伊川河川敷多目的広場(木次町下熊谷・里熊大橋付近)

掛合太鼓ジュニア、深野神楽こども教室、深野神楽保存会のほか、大土地神楽保存会(出雲市)、石見神楽亀山社中(浜田市)が出演予定。皆様のお越しをお待ちしています。

【問】田井交流センター ☎0854-75-0312

## ●●●● 題名のない音楽会 ●●●●

9月18日(土) 18:30~

掛合体育館(掛合町掛合)

- ① 白築純さんによるライブ
- ② 「スーパー和太鼓 御木裕樹」
- ③ 「よしと」と「ひうた」による絵本と音楽のコラボレーションライブ(新感覚紙芝居)

【問】かけや酒蔵資料館 ☎0854-62-1122

## ●● うんなんまめなカー市 ●●

9月19日(日) 8:00~

木次町八日市商店街(木次町木次)

おなじみの軽トラ市を10ヵ月ぶりに木次町で開催。お誘いあわせ、お出かけください。



【問】雲南市商工会 ☎0854-45-2405

## ●● 第85回大東陸上競技大会 ●●

9月26日(日) 9:00~

大東ふれあい運動場 陸上競技場(大東町養賀)

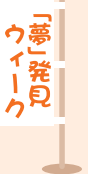
【問】大東陸上競技大会実行委員会事務局  
☎0854-43-4231

## ●●●● 『夢』発見ウィーク ●●●●

9月28日(火)~30日(木)

市内全域の協力事業所

市内の中学3年生が職場体験学習を行います。



【問】学校教育課 ☎0854-40-1072



## ● 市報うんなん No.70 2010年 9月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・43,383人

♂ 男性・20,888人

♀ 女性・22,495人

🏠 世帯数・13,671世帯

(平成22年8月1日現在)